

平成25年行政事業レビューシート

(総務省)

事業名	消防団の充実強化・安全対策の推進等地域防災力の強化に要する経費		担当部局庁	消防庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度～		担当課室	防災課		課長 赤松 俊彦		
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅶ-4 消防防災体制の充実強化				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	消防組織法 災害対策基本法		関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年7月29日東日本大震災復興対策本部決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	大規模災害発生時に備えた地域防災力を維持・向上させるため、その中核となる消防団員の入団促進及び消防団活動の安全対策の推進を図るとともに、少年消防クラブや自主防災組織といった民間防災組織の活動を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○当初予算 入団促進キャンペーン等の各種広報、消防団充実強化アドバイザーの派遣、消防団シンポジウム、女性消防団員活性化大会、消防団員意見発表会、全国消防操法大会の開催、消防団員の安全対策・惨事ストレス対策、災害伝承、少年消防クラブや自主防災組織の表彰等 ○平成23年度第3次補正予算 補助対象者 地方公共団体 補助対象設備 水災害用資機材、夜間活動用資機材 補助率 1/3 ○平成24年度補正予算 地域防災を担う消防団が大規模災害時に安全に活動(水門閉鎖、避難誘導、救助、消火、検 索活動等)できるよう、安全管理マニュアル等に基づく活動に必要な救助資機材・車両等の整備(無償貸付)を行い、借受け団体において検証訓練を実施。検証訓練の結果を消防団の装備基準の見直しに反映させるとともに、報告書として取りまとめ共有することにより、全国において、地域の総合的な防災力の強化を図る							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input checked="" type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	275	216	258	270	1,408	
		繰越し等	0	1,995	4,000			
		計	0	-1,096	-2,904	4,000		
	執行額	275	1,115	1,354	4,270			
	執行率(%)	178	234	972				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)	
	・消防団員数の増加		成果実績	人	883,698	879,978	874,193	対前年度増
	・女性消防団員数の増加		成果実績	人	19,043	19,577	20,109	対前年度増
	・学生消防団員数の増加		成果実績	人	1,804	2,056	2,335	対前年度増
	・自主防災組織の活動カバー率		成果実績	%	74.4	75.8	77.4	対前年度増
		達成度	%	-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	・無償貸付借受団体による訓練の実施団体数		訓練の実施団体数				211団体	
	・津波災害時の消防団活動・安全管理マニュアルの策定状況		策定市町村数				154市町村	
	・消防団員確保アドバイザー派遣回数		派遣回数	33	13	11	-	
・消防団・自主防災組織の理解促進シンポジウムの開催		開催回数		()	(10回)	7回		
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成25年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	5	6	「新しい日本のための優先課題推進枠」1,137				
	消防防災等業務庁費	243	1,379					
	諸謝金	4	6					
	褒賞品費	10	7					
	委員等旅費	8	10					
計	270	1,408						

事業所管部局による点検						
項目		評価	評価に関する説明			
国 必 要 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、地域防災の中核的存在である消防団の充実強化等を図るものであり、優先度が高い事業である。また、国と市町村等が一体となって消防団の施策を行うことにより、消防団の充実強化がより一層推進され、地域防災力の向上、さらには、国及び市町村等における消防の目的である「国民の生命、身体及び財産の保護」に資するもの。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	調達是一般競争入札等により行っており、各種予算の執行管理を徹底し、経費の削減に努めている。また、全国的に消防団員が減少する中で、独自の取組として、機能別分団や任期付きでの入団を促進し、成果を上げている市町村の取組を照会するなど、効率的な予算執行に努めている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○				
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	消防団員数は、長期的減少傾向にある一方で、女性・学生団員については入団促進の取組や活動環境の整備等により増加傾向にある。また、消防団安全対策設備等の整備により、消防団の安全対策に係る基盤が整備されつつある。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	今後、発生が懸念される南海トラフ巨大地震や首都直下地震等の大規模災害等を踏まえ、引き続き、地域防災の中核的存在である消防団の増員を目指し、その充実強化等を図るため、平成26年度概算要求を行う。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額を計上。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り	事業の効率的な予算執行に努め、引き続き所要額を計上。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	0176-1	平成23年	0170	平成24年	0170.0178	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

消防庁

972百万円

消防防災体制等の整備に係る各種の調査、検討、助言、普及啓発等を行うほか、消防防災体制の充実強化を図るための各種の資機材、装備等の整備を行う。契約は物品購入や役務提供などの公共調達为主。

A【一般競争入札】

民間業者等	17団体
公益法人等	2団体
金額	107百万円

〔物品の製造・納入、調査委託などの役務の提供等〕

B【総合評価入札】

民間業者等	2団体
金額	30百万円

〔物品の製造・納入、調査委託などの役務の提供等〕

C【随意契約】

民間業者等	30団体
公益法人等	2団体
金額	9百万円

〔物品の製造・納入、調査委託などの役務の提供等〕

D【国庫補助金】

地方公共団体	
金額	763百万円

〔消防団安全対策設備の整備〕

E【その他】

金額	61百万円
----	-------

〔旅費、謝金の支払い等〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.(株)電通			E.その他		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	消防団・自主防災組織の理解促進シンポジウムの運営に関する業務委託	29	旅費	九州北部豪雨に関する現地調査	0.1
計		29	計		0.1
B.(株)エイエイピー			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	消防団入団促進ポスター・リーフレット・雑誌広告の制作等の業務	24			
計		24	計		0
C.富士製旗(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
褒賞品費	少年少女消防クラブフレンドシップ2013の表彰旗の製造購入	1			
計		1	計		0
D.京都府京都市			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入費	消防団安全対策設備の整備	30			
計		30	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額が
 支出されている者
 について記載す
 る。費目と使途の
 双方で実情が分
 かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)電通	消防団・自主防災組織の理解促進シンポジウムの運営に関する業務委託	29	7	79%
2	(株)セレスポ	第23回全国消防操法大会に関する事業の業務委託	17	2	74%
3	ランドブレイン(株)	平成24年度災害対応指導者育成支援事業に関する業務委託	17	5	66%
4	(一財)消防科学総合センター	津波避難対策推進調査業務委託	9	4	70%
5	(株)オーエムシー	平成24年度消防庁消防団等表彰式等の運営に関する業務委託	8	3	89%
6	(株)日本旅行	少年消防クラブ交流会事業に係る業務委託	6	5	85%
7	(株)東京リーガルマインド	防災・危機管理e-カレッジのコンテンツ充実・強化に関する業務委託	5	6	58%
8	(株)アイネット	防災教材(防災紙芝居)の印刷業務	4	9	55%
9	(株)毎日広告社	消防団・自主防災組織の理解促進シンポジウムに関する新聞広告実施の業務	3	4	83%
10	(一財)消防科学総合センター	防災・危機管理e-カレッジ管理運営業務委託	3	3	63%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エイエイピー	消防団入団促進ポスター・リーフレット・雑誌広告の制作等の業務	24	9	91%
2	(株)電通	東日本大震災を踏まえた大規模災害時における消防団活動のあり方等調査・研究業務	6	5	99%
3					
4					
5					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士製旗(株)	少年少女消防クラブフレンドシップ2013の表彰旗の製造購入	1		
2	株式会社 東京カップ	少年少女消防クラブフレンドシップ2013の表彰楯の製造購入	1		
3	(株)ぎょうせい	消防団オフィシャルウェブサイトの改修業務	1		
4	(株)ぎょうせい	災害ボランティアの活動環境整備に要する連絡協議会運営業務の委託	1		
5	(株)ぎょうせい	少年少女消防クラブフレンドシップ2013の運営業務の委託	1		
6	(財)日本消防協会	消防庁消防団等表彰式等に係る会場借り上げ代	1		
7	(株)丸井工文社	「わたしのサバイバル手帳」の印刷製本	1		
8	(株)サーベイリサーチセンター	防災拠点となる公共施設等の耐震化推進状況調査報告書の作成業務	0		
9	(株)天賞堂	全国消防団員意見発表会・消防団等地域活動表彰式等の副賞購入	0		
10	(株)中慶	少年少女消防クラブフレンドシップ2013配布用記念品の制作業務	0		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	京都府京都市	消防団安全対策設備の整備	30		
2	静岡県浜松市	消防団安全対策設備の整備	24		
3	福岡県北九州市	消防団安全対策設備の整備	21		
4	岩手県陸前高田市	消防団安全対策設備の整備	21		
5	宮崎県宮崎市	消防団安全対策設備の整備	18		
6	香川県高松市	消防団安全対策設備の整備	13		
7	神奈川県横浜市	消防団安全対策設備の整備	13		
8	佐賀県佐賀市	消防団安全対策設備の整備	10		
9	愛媛県今治市	消防団安全対策設備の整備	10		
10	新潟県新潟市	消防団安全対策設備の整備	9		

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人	旅費	0.1		
2	個人	旅費	0.1		
3	個人	旅費	0.1		
4	個人	旅費	0.1		
5	個人	旅費	0.1		
6	個人	旅費	0.1		
7	個人	旅費	0.1		
8	個人	旅費	0.1		
9	個人	旅費	0.1		
10	個人	旅費	0.1		